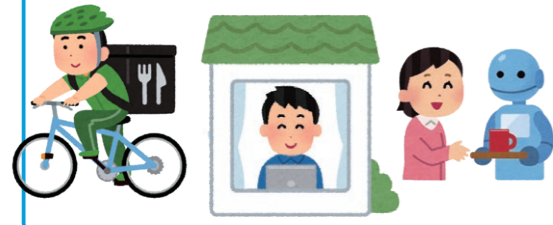


SDGsと 新型コロナウイルス

世界的に拡大している新型コロナウィルス感染症により、SDGsの達成が困難になりつつあります。

SDGsの目標達成のためには、新たな生活スタイルを確立し、withコロナの時代を乗りきる必要があります。

Be better, together (より良い未来へ、ともに進もう) を合言葉に、目標の達成に取り組んでいきましょう!



あなたのアイデアで食品ロス削減

食べきりレシシピ募集!



江戸川区では、食品ロスを削減するために、余りがちな食材や何気なく捨てている部分を活用した「食べきりレシシピ」を募集しています。応募いただいたレシシピは、区ホームページで公開するほか、レシピカードにして配布します。また、「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」を通じ、料理レシピサイト「クックパッド」や全国の自治体へ発信します。

応募方法など詳しくは、区のホームページをご覧ください。



詳しくはこちら

【問い合わせ】
江戸川区 環境部 清掃課 ごみ減量係 TEL 03-5662-1689



えどがわエコセンター 第17回通常総会 開催

第17回通常総会が、6月19日(金) 14時より、万全な感染防止対策のもと開催されました。令和2年度の重点的な事業として脱プラごみ、脱食品ロス、脱炭素、ワイズユースの拡充等を実施していくことを報告し、これらの議案は、全て承認されました。

今後も「日本一のエコタウン」を目指し、皆様とともに様々な取り組みを行ってまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



タワーホール船堀3階 産業振興センターにて開催

田口功議長



エコカンパニーえどがわ

第110～113回審査会 新規登録事業所名紹介 (5社)

第110回

株式会社Locoホールディングス (西小岩)
有限会社スカイ (西小岩)

第111回

株式会社半次郎 (一之江)

第112回

株式会社西川精機製作所 (中央)

第113回

有限会社鳥谷部建設 (中央)

「エコカンパニーえどがわ」は、えどがわエコセンターが区と協働で取り組む「江戸川区版環境マネジメント制度」です。

認定NPO法人 共育・協働の環境づくり

編集・発行 えどがわエコセンター

住 所：〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階
T E L：03-5659-1651 FAX：03-5659-1677
E-mail：edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp
U R L：http://www.edogawa-ecocenter.jp/
Facebook：https://www.facebook.com/edogawa.ecocenter
開館時間：9:00～17:30 定休日：日曜・祝日



※機種によっては読み取りづらい場合があります



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用



エコちゃんねる

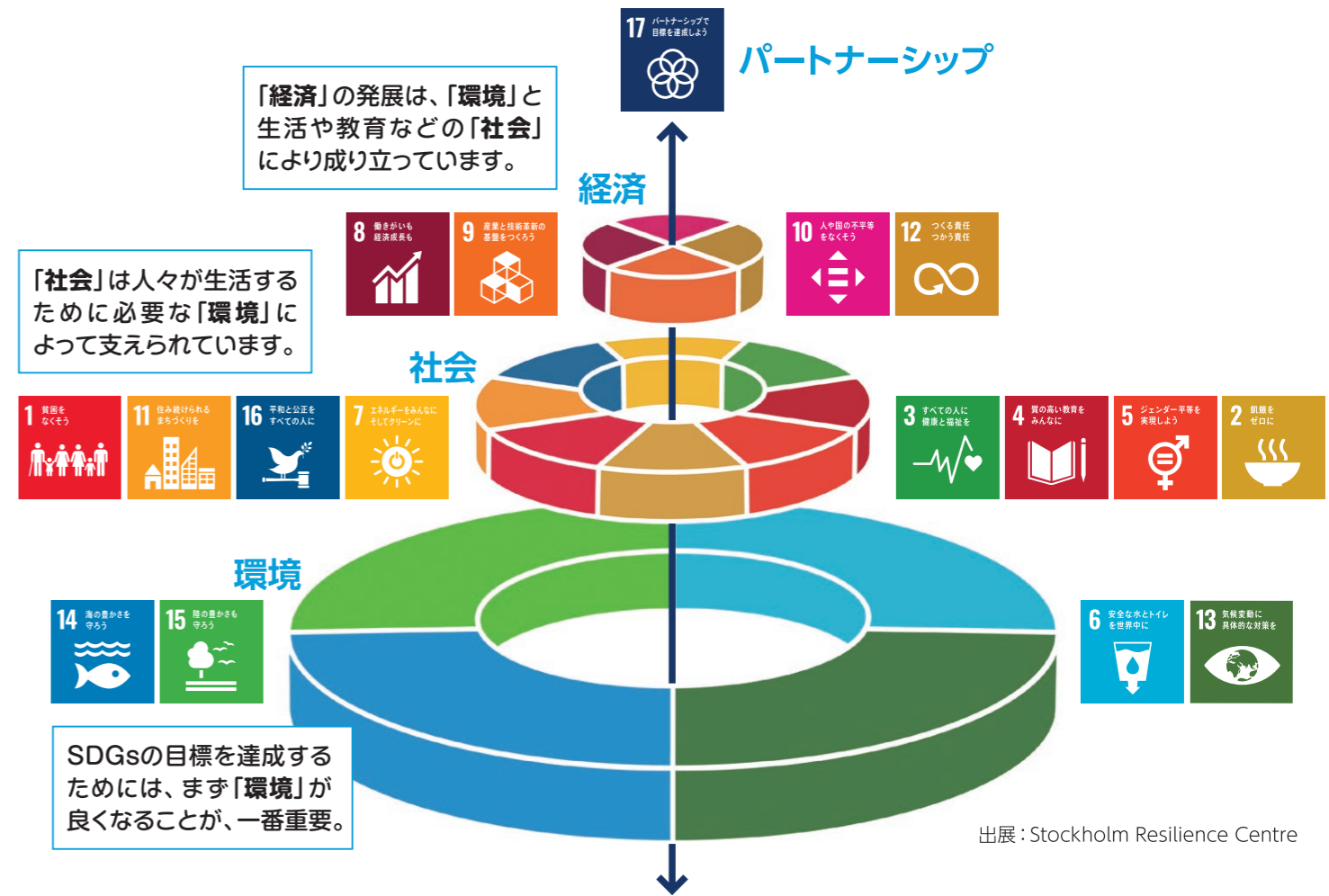
えどがわエコセンター情報紙 vol.53

October 2020

エコちゃんねる=えどがわエコセンターのイメージキャラクター・エコちゃん+Channel (情報を送る) 2004年7月創刊

持続可能な社会を目指して!

えどがわエコセンター SDGsへの挑戦



この図は、SDGs (持続可能な開発目標) の17の目標を説明する「ウェディングケーキモデル」というもの。「パートナーシップ」をケーキの頂点に、「環境」を基盤として、「社会」「経済」の各階層で構成されているんだ。国や企業をはじめとした全世界の人々がパートナーシップを組むことで、持続可能な社会をつくることを目標にしているんだよ。



1 貧困をなくそう



フードドライブ 常設回収
 家で余っている未利用食品を持ち寄っていただき、「フードバンク」へ提供し、食料支援が必要な方へ配布しています。



4 質の高い教育をみんなに



◀グリーンプラン推進校
 環境学習を推進するモデル校です。
環境フェア▶
 毎年約3万人が参加する、体験しながら学べる環境イベントです。



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



17 パートナーシップで目標を達成しよう

エコカンパニー えどがわ
 事業者が環境への負荷を低減するための江戸川区版マネジメントシステム制度です。



Be better, together

より良い未来へ、ともに進もう！

出典：東京2020大会の持続可能性コンセプト
<https://tokyo2020.org/ja/games/sustainability/>

えどがわエコセンターでは、SDGs17の目標のうち8つを重点的目標に定め、3つの取り組みを推進していきます!!

SDGs17の目標のうち8つ

3つの取り組み

- エネルギー、気候変動、循環型社会など時代に即した事業の拡充
- 江戸川区の自然あふれる環境を守り、生かす取り組み
- 次世代育成の視点を持った取り組みの拡充

目指してらるもの えどがわエコセンターが

- もったいない運動参加者数増加
- 会員数増加
- 事業数増加
- 事業参加者数増加
- エコカンパニー登録事業所数増加
- 環境教育出前授業数増加
- 人材育成

みどりのカーテン事業
 ゴーヤを使ったみどりのカーテンづくりの講習会を行っています。日差しを遮り、暑さを和らげる効果があります。

12 つくる責任 つかう責任



15 陸の豊かさも守ろう



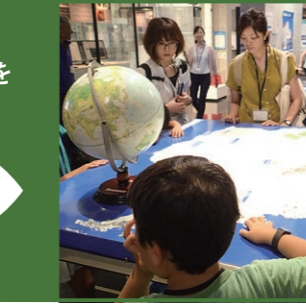
自然体験教室
 海や川に囲まれ、自然に恵まれた江戸川区をフィールドに、体験・観察を通して生き物や植物に触れ合います。

14 海の豊かさを守ろう



東なぎさクリーン作戦
 東なぎさのゴミを収集して海岸の環境保全活動を行います。野鳥・植物・底生生物などを観察し、自然の豊かさを実感する取り組みです。

13 気候変動に具体的な対策を



気候学習講座
 講座やバス見学ツアーなどを通じて、地球温暖化の現状や異常気象などについて学びます。

おもちゃの病院
 子どもの頃から物を大切にすることを育んでほしいと願い、壊れたおもちゃを修理して、再利用してもらう活動です。

えどがわエコセンターが目指す 地域循環共生圏
 ~ローカルSDGs~

えどがわエコセンターは地域循環共生圏の取り組みを拡充させます。地域循環共生圏はローカルSDGsとも言われており、環境・社会・経済の課題解決に向けた活動です。各地で地域循環共生圏の拡大を目指していきます。

環境の取り組み
 ・生物多様性の保全
 清掃活動や水辺の環境調査などを通じた保全活動

社会の取り組み
 様々な活動を通じた人との交流や環境教育の場づくり

経済の取り組み
 都心から15分の立地を活かした観光資源や屋形船による遊覧等を活用した事業

えどがわエコセンターは、地域循環共生圏の拡大を目指します!

葛西海浜公園での活動

2021年2月 正式オープン 予定 えどがわエコセンターの隣に新設 **SDGs推進センター開設準備室**

江戸川区のSDGs推進センター開設準備室が、タワーホール船堀のえどがわエコセンターの隣に、7月より設置されました。

今後、SDGsの認知度を高めるため、環境・経済・社会のバランスをとった発展のため、江戸川区民らしい区民参加型の事業を実施することです。

SDGs推進センター開設準備室のスタッフのみなさん

SDGs推進センター開設準備室 矢作室長

「SDGs推進センター」は「えどがわエコセンター」とも連携し、持続可能な社会づくりを推進していきますので、区民の皆様、ご協力をお願いします!!